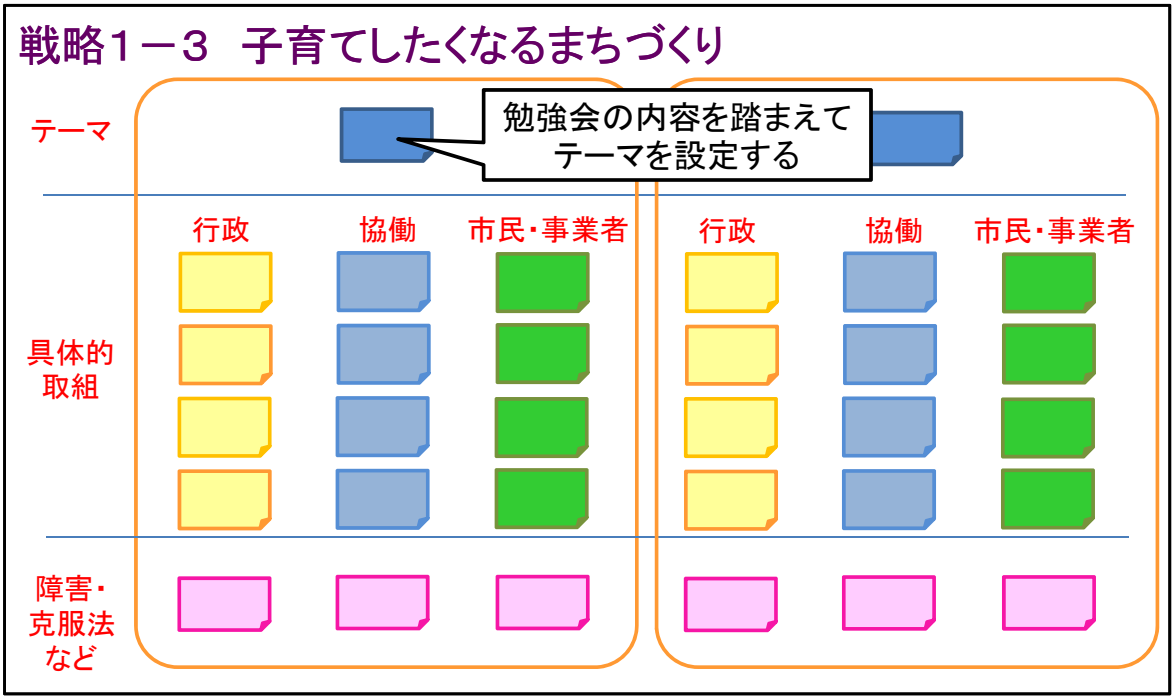
資料2

ワークショップ（意見交換会）の趣旨・進め方

■趣旨
　委員と職員が評価対象施策の実情等について共通理解を図り、実態に即した評価を行うとともに、今後の改善に向けた取組を具体化することを目的として、委員と職員の間でワークショップを行う。

■進め方
① 勉強会を通じてテーマを設定（２つ程度）し、２チームに分かれて意見交換をする。
② 各チームでテーマに基づいて「行政がすべきこと」「市民・事業者ができること」「協働できること」を話し合い、中段に付箋を貼る。
③ ②の取組で障害となることが想定される場合は、その障害や克服方法などを話し合い、最下段に付箋を貼る。

■その他
・チーム１は関谷会長、チーム２は助友副会長が進行役となる。
・付箋に書かれていない意見は記録として残らない。
・一つの付箋には、一つの意見を記載する。
・類似した意見は近くに貼っておくと、論点が分かりやすくなる。
・様々な意見を出して、今後の取組に活かすことが目的であるため、意見を一つにまとめることや、個々の意見に対して後日回答することは予定していない。

ワークショップイメージ